

まちの「今」をお届けします

## 小野田高等学校小倉百人一首かるた部 3年生へ手作りの引退大会

6月27日、小野田高等学校小倉百人一首かるた部の引退大会を校内で開催。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で最後の公式戦ができなくなった3年生のために、1・2年生が企画したものです。24人の部員が4チームに分かれ、総当たりの団体戦で競いました。部長の山口神生さんは「公式戦は残念ながら中止になったが、以前より部員同士の会話が増え、絆が深まるなど良いこともたくさんあった。このまま引退かと思っていたら後輩たちが引退試合を企画してくれ感激した。後輩たちの成長が感じられる大会になった」と3年生の思いを代表して話しました。

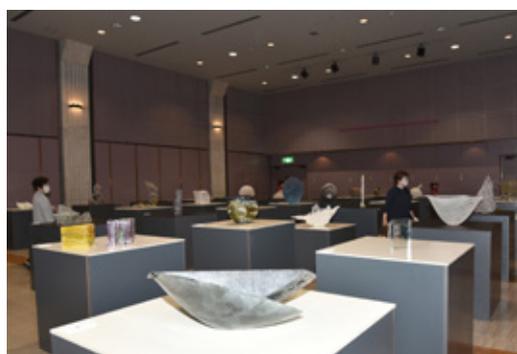
市では、「かるたによるまちづくり」に取り組んでいます。かるたを多くの人に広め、親しみを持ってもらうため、同部顧問の青池のぞみ教諭によるコラムを文化ナビ(13ページ)で連載しています。ぜひご覧ください。



水上隆男代表取締役(左), 池北雅彦理事長(右)

## 学生のアイデアと寝太郎かぼちゃのコラボ オリジナルクッキーを製作

山口東京理科大学が学生のアイデアを参考に、オリジナルのクッキーを製作しました。6月29日、藤田市長に完成を報告。製造した(有)みつや・トロアメゾンの水上代表取締役は「寝太郎かぼちゃの味や色を出すのに苦労したが、おいしく仕上がった」と話しました。クッキーは今後、大学のおみやげ品などとして活用する予定です。



## 第8回現代ガラス展 in 山陽小野田 入選作品上位 38 点展示

新型コロナウイルス感染症予防のため、中止となった展覧会。一般の人が作品を鑑賞できる機会として、2次審査用に展示した入選作品上位38点を7月3日～6日、不二輸送機ホールで一般公開しました。6日には、審査員の三輪龍氣生さん、ホンムラ モトゾウさんが会場を訪れ、力作が揃う作品を鑑賞しました。